

フィンランドでアーティスト・デザイナーになる!

ラハティ応用科学大学の児島宏嘉先生に、フィンランドでアーティストやデザイナーになるために必要なことやデビューの道筋、ラハティ応用科学大学で学生や教員がどのような研究・制作を行っているのかを講演いただきます。留学を希望される方にも大変参考になる講演会です。そのほか、たくさんの授業聴講を募集していますので学生の皆さんは、ぜひご参加ください。



◎ 研究科授業「課題研究Ⅰ」、学部授業「絵画論」—— 合同特別講演

ラハティ応用科学大学の児島宏嘉先生に「フィンランドでアーティスト・デザイナーになる!」と題して特別講演を行っていただきます。フィンランドと日本のアート・デザインシーン、大学での教育・研究の差異と共通項を知り、国際的視点を持つことが目的です。

日 時 7月22日(金) 3限	担 当 高島圭史
場 所 B1-213	聴 講 学部生+研究科生
講 師 児島宏嘉 さん	100名程度まで可



児島宏嘉 (こじま・ひろよし)

海洋技術紹介世界巡航展に採用のSISCO展示システムがフィンランド政府より輸出貢献企業授賞。「工業所有権の獲れるデザイン」が認められ国立デザイン高専(現ラハティ応用科学大学)に招聘。フィンランド産業デザインクラスターが個展を主催。フィンランド文化基金授賞。現在は手の技術成の為のデザインに重点を置いて居る。



福光美術館・安居寺見学ツアーへ行ってきました



【研究科授業「課題研究Ⅰ」・学部授業「環境造形(平面)」】

研究科授業の「課題研究Ⅰ」と学部授業の「環境造形(平面)」では、6月30日に学生と教員25名で南砺市立福光美術館で開催されている展覧会と南砺市安居寺を見学しました。福光美術館館長の奥田達夫氏に常設展示中の棟方志巧と石崎光瑤の作品や画業についてご解説いただきながら観覧しました。また、企画展である堀文子展では、富山県内で開催される稀有な機会を捉え、学生にとって制作・研究の糧となる有意義な観覧となりました。同じく南砺市に所在する安居寺に所蔵、陳列されている桃山時代の絵馬(富山県指定文化財)を見学し、絵画に関する幅広い経験を得ることができました。

外部講師による授業情報

◎ 学部授業「デザイン学特論」

デザイン学特論は、日常に触れる景観や道具などの視覚的要素を量的に捉え、それらを客観的に捉えることから、目的に応じた新たなデザイン方法を見出すことを目的としています。漠然としたイメージをできる限り現実的に捉えるため、地域にある素材を調査対象としています。デザインのアウトプットの意匠だけでなく、各要素の組み立て方、すなわちプロセスのデザインに重きを置いています。講評会では、富山ライトレールなどトータルなデザインワークで実績のある島津勝弘氏を招いて、組み立て方を観点として講評をいただきます。

日時 | 7月27日(水) 1限
場所 | B-211
講師 | 島津勝弘 さん

担当 | 武山良三
聴講 | 若干名

島津勝弘(しまづ・かつひろ)

1959年富山県生まれ。1988年島津環境グラフィックスを設立。公共都市環境における景観デザイン、環境グラフィック計画、公共空間や商業施設等のサインシステム計画などをディレクション。各地で開催されるシンポジウムやフォーラムなどのコメンテーターや講師活動、業界誌・機関誌への執筆活動。まちづくり関連、景観審議会等などの委員会活動への参加。各デザイン団体の理事等として、協会の運営にもあたる。



外部講師による授業情報

◎ 研究科授業「デザイン特別演習A」学部授業「インターフェイスデザイン」

デザイン特別演習Aでは、最終プレゼンテーションにあたり、富山のマスコットのパッケージデザインにおいて、伝統とモダンを融合して富山ADC賞などを獲得して高い評価を受けている中山真由美氏を迎え、講評をいただきます。加えて、地場クライアントの具体的なデザインプロジェクトについて解説していただきます。

日時 | 7月28日(木) 1限
場所 | B-211
講師 | 中山真由美 さん

担当 | 武山良三 沖 和宏
聴講 | 学部生+研究科生10名程度まで可

中山真由美(なかやま・まゆみ)

アートディレクター、グラフィックデザイナー(有)ファイン・プロジェクト取締役
富山県高岡市生まれ。1986年 高岡市伏木にて「FINE PROJECT」個人創業。

2003年より法人化にともない富山市にオフィス開設。万葉線「アイトラム」ネーミング&PRポスター、JAPANブランド「高岡仏具」をはじめ県内企業や地場産業のブランディングデザインに携わる。「越中富山お土産プロジェクト」委員を務め、ブランドマークやパッケージデザインを開発中。「大好きなふるさと富山の人や企業をデザインで元気にする!」をモットーに、日々ブランニングや制作活動に取り組んでいる。

主な受賞歴 「第9回 世界ポスタートリエンナーレトヤマ2009」入選
「TOYAMA ADC 2009」グランプリ・準グランプリ・会員審査賞
「第49回 富山県デザイン展 2009」グランプリ 他



●聴講を希望する学生はつまま project 推進室までお申し込みください

外部講師による授業情報

◎ 学部授業「プロダクトデザイン実習A」



日時 | 7月29日(金)10:00~12:00
場所 | 富山まちなか研究室
講師 | 竹平政男 さん
担当 | 長山信一 丸谷芳正
聴講 | 研究科生12名まで可

「プロダクトデザインA」の授業では里山の間伐材や森林資源を利用した木質ペレットによる、美しい里山づくりの第一歩としてペレットストーブの普及とデザインに取り組んできました。今回は、最終プレゼンテーションにあたり、富山県を自然エネルギー機器開発の中心とすべく、高岡市に平和エネルギー株式会社を設立して活躍されている富山大学OBの竹平政男さんに講評をいただきます。場所は、グラウンドブラザ付近の総曲輪通りにある富山まちなか研究室で行います。

竹平政男(たけひら・まさお)

1977年生まれ、34歳。高岡市出身。筑波大学大学院修士課程で環境政策を学んだ後、長野県の電子機器メーカーに勤める。その頃、長野県が普及に力を入れていた木質ペレットに初めて出会う。2007年に岐阜県下呂市のペレットストーブメーカー・有限会社シモタニに転職し、主に開発に携わる。2011年4月より代表取締役。



外部講師による授業情報

◎ 学部授業「卒業研究・制作」・「空間デザインD」

集合住宅の住戸やそれに付帯する施設における照明計画や、卒業制作における照明計画における考え方を、ぼんぼり光環境計画の角館政英氏と野沢潤一郎氏の手がけた物件を実例にお話し頂くことで、照明計画の空間に及ぼす効果を学びます。

日時 | 7月29日(金) 13:30~18:00
場所 | 模型製作室
講師 | 角館政英 さん
野沢潤一郎 さん

担当 | 貴志雅樹 横山天心
聴講 | 研究科生12名まで可

角館政英(かくだて・まさひで)

照明家、博士(工学)、まちづくりアドバイザー、一級建築士。日本大学理工学部建築学科修士課程修了。TLヤマギワ研究所、LPAを経てぼんぼり光環境計画設立。2009年博士(工学)取得、武蔵野大学非常勤講師、京都造形芸術大学非常勤講師。品川区まちづくり専門家他



野沢潤一郎(のざわ・じゅんいちろう)

照明家
日本大学理工学部建築学科卒業
ぼんぼり光環境計画 チーフデザイナー

